



1月に完成した福祉棟には、身体障害者専用駐車場を完備しました。

社会参加

社会にはばたいて生活できるように

子育てに関する相談窓口である子育て総合センターやファミリー・サポート・センターを活用し、障害を持つ子どもたちとその家族への支援体制を整えます。「なかよしプラン(障害のある子どもたちが学校行事に参加する際の手助け)」「さくらプラン(入学間もない子どもたちの学校生活の支援)」などによりサポーターを派遣します。リサイクルプラザでの作業訓練を終えた知的障害者の進路確保

支え合い

みんなで支え合い安心して生活できるように

平成十五年度からの「支援費制度」(障害者が自分でサービスを選び、事業者と契約する利用制度)の導入準備を進めます。

判断能力の不十分な痴呆性高齢者、知的障害者、精神障害者の権利や財産を保護する「成年後見制度」において、身寄りのない場合などは、本人に代わり市が申し立てできるように検討します。重度の身体障害者も利用対象とした配食サービスを実施します。障害者用の「防災マニュアル」を作成します。平成十五年度に「地域福祉計画」を策定し、地域の助け合い、支え合いの意識醸成に努めます。

施設の整備目標

●身体および知的障害者関係

施設の種類	平成13年4月現状		平成17年度目標	
	身体	知的	身体	知的
入所授産施設	1	1	1	1
通所授産施設	1	1	1	3
入所更生施設	2	3	2	3
通所更生施設	—	2	—	3
療護施設	1	—	1	—
デイサービスセンター	1	1	2	2
グループホーム	—	1	—	5
福祉ホーム	0	0	1	1
合計	6	9	8	18

法定移行施設等

施設の種類	平成13年4月現状		平成17年度目標	
	身体	知的	身体	知的
分場施設	0	1	0	3
小規模作業所	0	0	1	3
小規模生活支援センター	0	0	1	0

●精神障害者関係

施設の種類	平成13年4月現状	平成17年度目標
	授産施設	1
グループホーム	4	5
福祉ホーム	2	2
福祉工場	0	0
療養寮	2	3
精神科デイケア	6	6
小規模作業所	1	2
生活支援センター	1	2
合計	17	22

法定移行施設

施設の種類	平成13年4月現状	平成17年度目標
小規模生活支援施設	0	1



モップのゴミ取り作業中。右から2人目が船木さん
個々の生活に合ったバックアップを

船木志津子 指導員

知的障害者通所授産施設「明成園」(添川地ノ内)

明成園には現在、知的障害者45人が通い働いています。仕事は、マットの補修やモップのゴミ取り作業など。これからも、仕事の質を向上させて、収入を得る喜びをもっと実感できる環境を整えていきたいです。

また、地域での生活上の困りごとの相談を受けたり、家庭訪問するなど、できるだけバックアップをはかっています。障害者への理解が、地域にもっと浸透して、みんなで支え合う雰囲気ができてくるといいですね。



精神障害者地域生活支援センター
「クローバー」(飯島道東一丁目)
精神科ソーシャルワーカー
佐藤篤さん

電話(846)533288
FAX(846)53358

生活上の相談や支援活動のほか、無料の交流スペースを設け、地域のかたも会合やサークル活動などで気軽に利用できる場を提供しています。交流を通して、障害の有無に関わらず、同じ地域の住民だという雰囲気づくりができたらと考えています。気軽に施設に来て、利用していただければ、障害というものを理解していただくきっかけになるでしょう。場所は国道沿いの赤いロンドンバスが目印です。